

# 入学おめでとう



日吉小学校新1年生

広報みしま  
4月号 vol.421

発行/三島町役場 [代表: 遠藤鐵四郎]  
編集/総務課 (庶務係)  
〒940-2392  
新潟県三島郡三島町大字上岩井1261-1  
TEL 0258-42-2221  
FAX 0258-42-2154  
http://www.town.mishima.niigata.jp/  
E-mail syomu@town.mishima.niigata.jp  
印刷/あかつき印刷株式会社

## ダイヤル案内

ガ ス 企 業 団 ☎42-2671  
水 道 企 業 団 ☎72-2259  
みしま中央会館 ☎42-2222  
与板郷消防署(斉場) ☎72-2572  
みしま交流センター ☎42-2223  
三島町体育館 ☎42-2756



▲社殿前にある慶應2年建立の狛犬像(右側)  
▲参道にある明治2年銘の石燈籠(右側)



## 日出神社

こまいぬ いしどうろう  
狛犬像と石燈籠  
(脇野町)

脇野町の日出神社社殿前にある狛犬像と、参道にある石燈籠に触れてみたい。  
町史によれば、かつて「白山神社」と呼ばれていたが、慶應二年(一八六六)氏子の代表が京都で「日出神社」の社号をもたらして来た。それを記念して狛犬像を寄進したという。その通り、像の台座には「慶應二年寅三月」とある。台座を載せている石積みの中には「寄右工門

藤四郎」市右工門 信右工門」とある。  
そして参道両側にある石燈籠の全高は、二米三十cm程あり、竿の部分の三面には次のように彫ってある。

社殿  
(左側) 口願主 村役人 茶屋中 茶屋中  
ホ願主 村役人 茶屋中  
(右側) イニには獻儀の旧字燈  
口願主 村役人 茶屋中  
ホ願主 村役人 茶屋中  
ハハ明治二年へでは二年に歳在  
己巳三月日



明治二年三月といつても、前年の慶應四年九月八日に「明治」に改元されたから六か月後。戊辰戦争の余塵がまだあるような時である。この辺は越後府で、与板藩や長岡藩がまだあった。村役人のしくみはよく分からないうが、ここに一つの資料がある。  
稿本新潟県史(説明を省くが)に、慶應四年六月七日の項に、脇野町村里正(庄屋)喜之七が官軍進軍に対して功績があり、関原仮民政局から褒賞を受けたという記事がある。

当時の十両である。相当な額である。ところで、権田氏は代々喜助と名乗り会所を勤めていた。会所とは、脇野町代官所領内の惣代庄屋が会合し、年貢の割付や公文書の扱いなどを相談したり、決めたりするために庄屋喜助(権田氏)宅に設けられていた役所である。序でながら、遠方より出張して来た各村の庄屋や村役人達が宿る定宿が郷宿である。文政十二年(一八二九)の脇野町陣屋付き郷宿は、次の家々であった。

村	八左衛門	九左衛門	久左衛門	文右衛門	茂右衛門	七右衛門
吉崎	此八左衛門	安兵衛	長右衛門	文右衛門	茂右衛門	七右衛門
脇野町	扇屋	信濃屋	いせ屋	備前屋	越前屋	万河内屋
	大野屋	鍋屋				

又河内屋間右工門は、現河忠さんの人である。  
明治になったばかりで、まだ騒然とした時に寄進された一對の石燈籠である。  
(文・写真 中村勝榮)

(参考資料)  
脇野町代官所の成立と展開・本山幸一  
※3月号中の下峠道は、君が代さんの脇に通じている道と、ご教示いただいた。



撮影日 一九八九年四月五日  
場所 七日町字湯ノ谷  
(写真・文 奈良場正二)

## みしまの植物 ③7

ユキグニミツバツツジ(ツツジ科)  
方言 いわやまつつじ

名前は、分布が本州日本海側の多雪地帯に偏ること、枝先に三枚つく葉にちなみつけられた。  
佐渡と粟島を除く、県内山地に広く分布している。

町内では、鳥越、七日市の山地の落葉広葉樹林に自生している。  
ヤマツツジに似た花が葉の展開にさきがけ咲くので、開花初期は淡紅紫色の花がひときわ目立つ。  
葉の伸びはじめは、縁が裏側に巻きこまれた状態で細く見えるが、開くと丸みをおびた菱形となる。

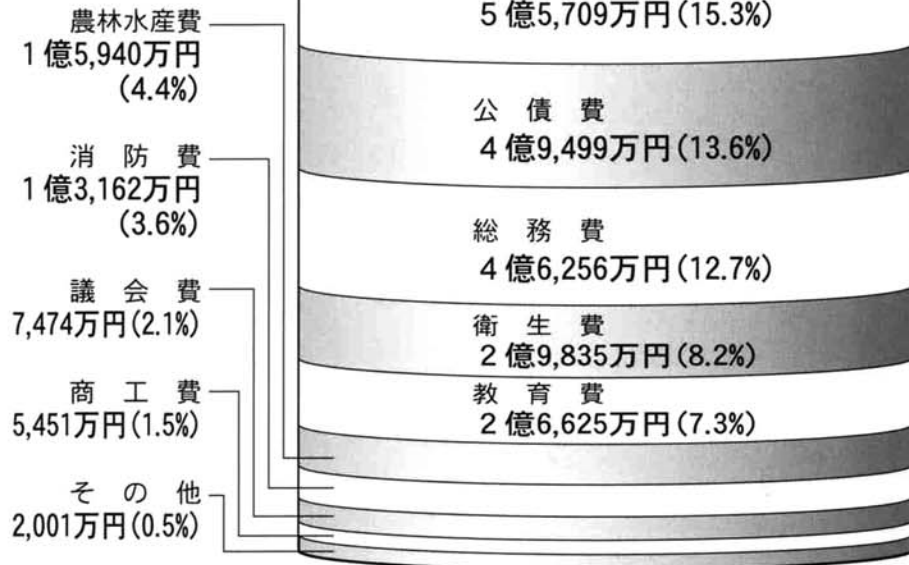


特別会計予算額

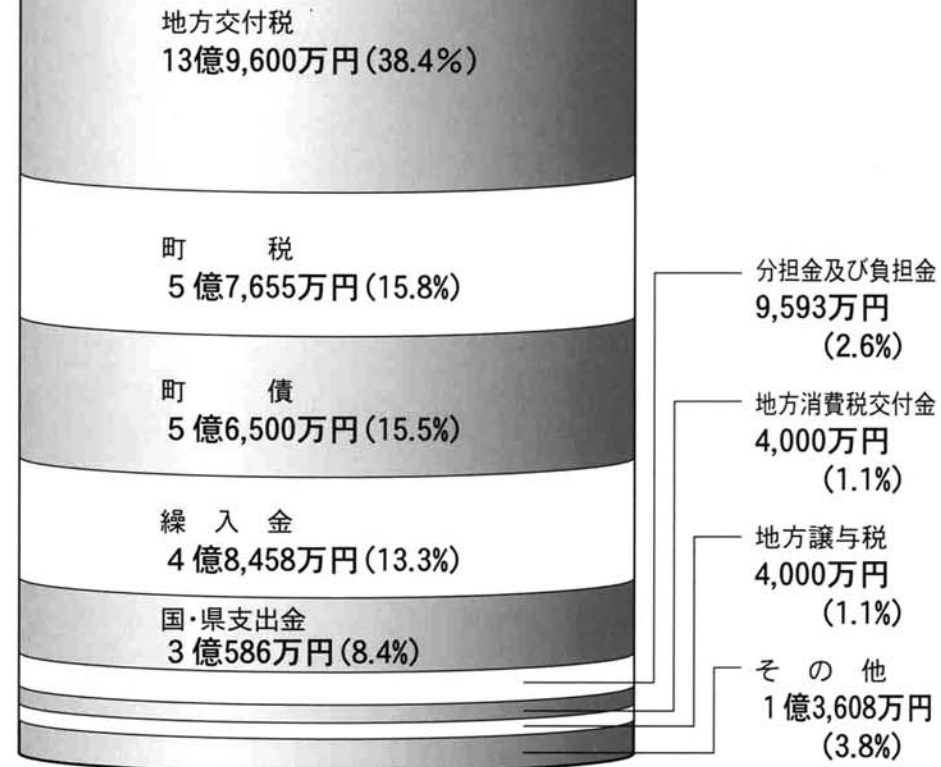
国民保険特別会計	4億1,065万円(△3.6%)
老人保健特別会計	7億6,085万円(△1.5%)
介護保険特別会計	4億8,410万円(+5.4%)
下水道事業特別会計	5億176万円(△35.8%)
合計	21億5,736万円

( )内は昨年度比

歳出 合計 36億4,000万円



歳入 合計 36億4,000万円



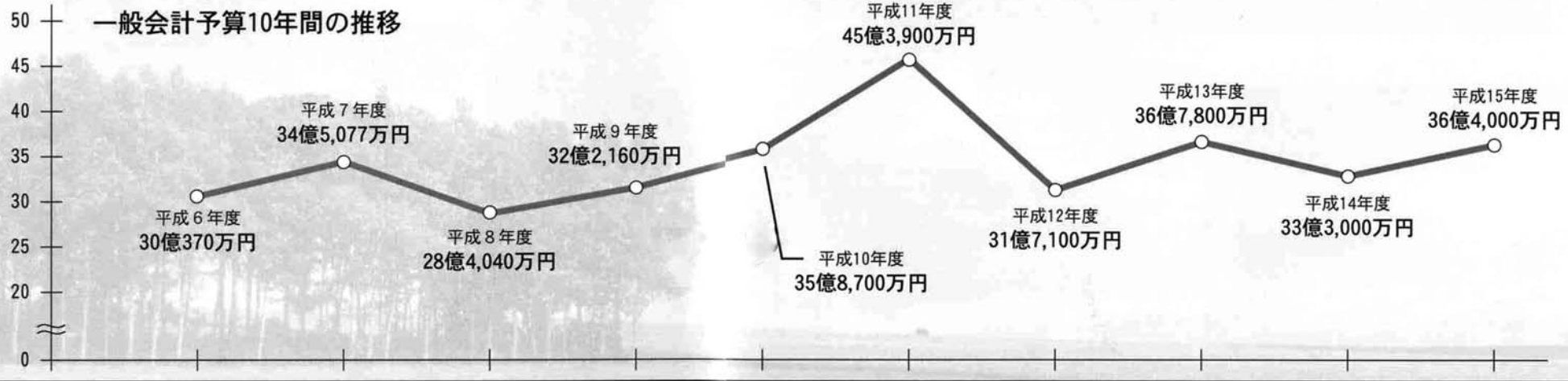
町民一人あたりの予算は



48万7,478円

[平成15年4月1日現在の] 人口で換算

一般会計 36億4,000万円



平成15年度

町民のための予算

こんなことに使います

歳入の主な内容

個人町民税は依然として不況等による給与所得の減が見込まれることから600万円減額し、法人町民税においても不況等による減収が見込まれることから3,800万円減額し、合わせて4,400万円減額の2億2,000万円の収入を見込みました。

また、固定資産税は、3年に1回の評価替えによる減収が見込まれることから8.2%、2,820万円減額の3億1,590万円とし、同様に都市計画税についても評価替えにより7.8%、170万円減額の2,020万円としました。

地方交付税は平成13年度の制度改正を踏まえ、交付税特別会計借入金廃止、財源不足のうち財源対策債等により補てんする額を除く額については、国と地方が折半し、国負担分については、一般会計からの繰入により、地方負担分については臨時財政対策債により補てん措置を講じることとなったことから、普通交付税は1億円を減額し13億円を見込みました。特別交付税は過去の実績等から9,600万円を見込み、交付税全体では1億2,400万円減額の13億9,600万円を計上しました。

繰入金では、平成14年度末で約3億円の基金を有する下水道整備基金から1億5,000万円を下水道事業特別会計への繰出金の財源として繰り入れることとし、さらに経常経費の更なる節減を行いました。特定財源が見込めない事業の実施が必要なことから一般財源に不足が生じるため、財源調整のための財政調整基金から2億円を取り崩し、前年度比82.8%増の4億8,458万円の予算といたしました。

町債では、「みしま土地地区画整理事業」の関連事業債等の土木債で前年度比8,740万円増額の2億5,200万円と地方交付税の不足額を補てんする臨時財政対策債を前年度より1億6,300万円増額

歳出の主な内容

総務費では、職員給与等で退職する職員と新採用職員との給与差による減等により、3,303万円減額となりましたが、新たに天津地区における携帯電話の通話を可能とするために移動通信用鉄塔施設整備事業として1億2,900万円を計上したことにより25.8%、9,497万円増加の4億6,256万円としました。

土木費は「みしま土地地区画整理事業」関連事業で増加したことにより42.6%、3億3,475万円の増額の11億2,048万円といたしました。区画関連以外では、道路整備として町道・消費パイプ等の施設維持補修等を3,774万円、県道整備に係る負担金を550万円それぞれ増額し、都市計画関連では、下水道事業特別会計への繰出金は前年度より8,018万円増の3億5,827万円を計上しました。

教育費では、三島中学校給食室改造工事等で1,600万円、3校の学校給食関係経費を統合するため、学校給食共同調理場費として関係工事などの経費1,250万円を計上しましたが、脇野町小学校体育館の耐震補強及び大規模改修工事が終了したことにより、教育費全体では、30.1%、1億1,465万円減額の2億6,625万円を計上しました。

公債費は、元利合わせて4億9,499万円の償還金を計上しましたが、平成11年度に借り入れた脇野町小学校校舎等整備事業債(5億700万円借入)等の元金償還が始まることにより前年度より2,601万円の増額となりました。

# ちみい使用

# なもも

## 平成15年度

## 一般会計

### 自然と調和した まちをめざして



■みしま大橋工事負担金 1億9,000万円  
みしま土地区画整理事業区域内における幹線道路の築造や橋梁建設をすすめ、今後の三島町のさらなる発展を期待し推進いたします。

■町道施設等維持補修事業 1億300万円  
町道の補修や消雪施設の修繕、さらには各大字の要望に対応してきめ細かく対応します。

■日吉平場10号線整備事業 4,100万円  
幹線道路の整備を促進します。

### 豊かな心と個性を育てる まちをめざして



■学校給食共同調理場改修事業・三島中学校給食室改修事業 2,850万円  
前年度に脇野町小学校体育館の耐震補強及び大規模工事を実施し、教育関連施設の一連の大型事業が完了したところですが、本年度は、三島中学校の給食を共同調理場へ統合し、より衛生的な施設、栄養管理体制のもとで学校給食を提供するた

■町道施設等維持補修事業 1億300万円  
町道の補修や消雪施設の修繕、さらには各大字の要望に対応してきめ細かく対応します。

■日吉平場10号線整備事業 4,100万円  
幹線道路の整備を促進します。

補修を行い、町民が安心してスポーツ活動ができるよう環境整備に配慮します。

### 安心して快適な暮らしの まちをめざして



■移動通信用鉄塔施設整備事業 1億290万円  
移動通信用鉄塔施設整備事業として1億290万円を計上し、天津地区における携帯電話の通話を可能とし、地域間における情報格差の解消に努めます。

■市町村合併対策事業 772万円  
市町村合併に関する住民への情報提供のほか、合併後のまちづくりビジョンを検討・策定します。

■路線バス乗り入れ事業 255万円  
蓮花寺及び逆谷集落への路線バス乗り入れにより、地域住民の足を確保します。

■緊急不況対策特別融資資金貸付金 3,041万円  
地方産業育成資金貸付金と合わせて、町内商工業者への資金調達が円滑に行われるようにし、不況の克服と町内商工業者の育成を図ります。

■森林整備地域活動支援交付金 485万円  
林業の取り巻く状況が厳しい中、手入れをせずに放っておくと、山の価値が下がるだけでなく森林の持つ大切な働きも十分に発揮されなくなってしまうため、森林の価値と機能向上のための事業として森林整備地域活動支援交付金として485万円を計上します。

■森林環境保全整備事業補助金 316万円  
長岡地域森林組合が実施する造林・保育事業に補助金を交付し、林業振興を図ります。

■放課後等児童健全育成事業 326万円  
学校完全週5日制の対応の一つとして、町内2か所における放課後児童対策の充実を図ります。

■行政事務の電算化 1,824万円  
行政事務の効率化をすすめるため、戸籍事務の電算化をすすめる、内部事務の迅速化と住民サービスの向上に努めます。

■都市計画街路事業負担金 640万円  
急傾斜地崩壊対策事業や都市計画街路事業は県営事業を推進するものであり道路等の生活基盤の整備に配慮します。

■合併処理浄化槽整備事業 2,874万円  
旧天津4か大字地区に浄化槽13基の設置に対して90%の補助をします。

### やさしさと助け合う 福祉のまちをめざして



■支援費制度 (身体障害者・知的障害者) 5,410万円  
障害者福祉サービスは、今まで行政がサービスの担い手を特定し、サービス内容を決定していた措置制度から利用者自身が、自ら事業者・施設を選択し直接契約を行いサービスを受けることのできる支援費制度に移行するため、町が事業者・施設等に支払う支援費を新たに計上します。

■児童保育広域入所委託事業 1,285万円  
広域入所保育の保護者の要望に対応します。また、児童保育全体としても、障害のある児童に専任保育士(パート)を配置し、保護者との連携を密にし当該児童の成長を援助していくとともに入所を希望する児童全員が入所できるようにします。

■保育所施設整備事業 300万円

■施設整備として、給食室の除湿器の取付や廊下の床改修等により児童が安全で快適に過ごせる環境に配慮いたしました。

■幼児医療費助成事業 684万円  
対象年齢を小学校就学前までに拡大し、さらに所得による制限も撤廃し、子育て支援を強化します。

■予防接種・結核予防事業 992万円  
高齢者に対するインフルエンザ予防接種の委託料について、対象者のほぼ全員分を計上、予防対策の徹底を図ります。

■介護予防・生活支援事業 878万円  
高齢者の社会的孤立感の解消や自立生活の助長及び要介護状態になることの予防対策としてデイサービスセンターと各集落のセンターを会場にリハビリや配食サービス等を実施します。

### 活力と創造性に満ちた まちをめざして



■三島町観光協会補助金 180万円  
町内の観光施設、観光事業のPR、集客を図るため観光協会に対し補助金を交付します。

■中山間地域直接支払交付事業 1,333万円  
農地の持つ多面的機能の維持、保全に努めます。







# 異動

# だより

## 消防団

4月1日付けで、三島町消防団辞令が次のおり発令されました。(部長以上・再任を含む) ※敬称略

- 団長 小林 一雄 (上岩井)
- 副団長 大島 誠 (脇野町)
- 副団長(兼教育主幹) 山田 文明 (宮 沢)
- 訓練部長 元井 寿康 (上岩井)
- 技術部長 新保 朗 (七日市)
- 予防部長 倉重 龍幸 (脇野町)
- 副専任部長(兼旗手) 柳 秀行 (吉 崎)
- 第一分団長 小川 広行 (蓮花寺)
- 第二分団長 西原 貴雄 (氣比宮)
- 第三分団長 小林 徹 (上岩井)
- 第四分団長 近藤 進一 (瓜 生)

- 第五分団長 帆 莉 茂 (鳥 越)
- 第一分団 副分団長 田 中 清 吾 (上 条)
- 第二分団 副分団長 平 原 勝 (藤 川)
- 第三分団 副分団長 五十嵐 克久 (脇野町)
- 第四分団 副分団長 青 柳 直人 (新 保)
- 第五分団 副分団長 帆 刈 勝 利 (鳥 越)
- 第一部々々長 小川 芳浩 (蓮花寺)
- 第二部々々長 野島 浩 (上 条)
- 第三部々々長 齋藤 文晴 (逆 谷)
- 第四部々々長 井上 正人 (氣比宮)
- 第五部々々長 松浦 勝利 (氣比宮)
- 第六部々々長 大島 正則 (脇野町)
- 第七部々々長 遠藤 信也 (氣比宮)
- 第八部々々長 笹川 光洋 (吉 崎)
- 第九部々々長 長谷川 幸也 (上岩井)

- 第十部々々長 片桐 雅幸 (大野)
- 第十一部々々長 燕 良弘 (瓜 生)
- 第十二部々々長 片桐 敏則 (新 保)
- 第十三部々々長 中野 和則 (七日市)
- 第十四部々々長 谷川 隆 (鳥 越)
- 第十五部々々長 稲垣 勝博 (鳥 越)
- 公民館活動の推進役として、次の皆さんにご協力いただきました。 ※敬称略
- 鳥 越 青 柳 稔
- 七日市 中野 信 行
- 上岩井 元井 孝 幸
- 吉 崎 山 田 一 彦
- 新 保 嘉 和

## 公民館振興員

- 脇野町 古見 義典
- 中 川 雅 史
- 鷺 頭 慎 也
- 佐 藤 和 実
- 小 林 信 馬
- 佐 藤 隆 信
- 松 田 恒 男
- 角 田 孝 夫
- 大 野 佐 藤 孝 一
- 下河根川 瓜 生 小 林 清 一
- 蓮花寺 丸 山 清 馨
- 中 永 難 波 孝 文
- 上 条 山 後 正 幸
- 逆 谷 齋 藤 繁 明
- 氣比宮 井 上 正 人
- 藤 川 平 原 幸 一
- 宮 沢 井 上 井 一

## 学校教職員



脇野町小学校 校長 吉田 教悟

### 新しい先生

( ) 内は前任校

- ◎日吉小学校
  - ▼教諭 小山政之 (関原小)
  - ◎脇野町小学校
    - ▼校長 吉田教悟 (西山町・二田小)
    - ▼教諭 西本直史 (関原小)
    - ▼二上昌基 (新採用)
    - ▼村田泰子 (新採用)
    - ▼主任 金内道子 (中之島町・信条小)
    - ◎三島中学校
      - ▼主事 笹川奈津子 (新採用)
  - 転任・退職された先生
    - ( ) 内は転任先
    - ◎日吉小学校
      - ▼教諭 桑原敦子 (豊田小)

### 脇野町小学校

- ▼校長 仲村輝夫 (退職)
- ▼教諭 上村奈々緒 (下田村・長沢小)
- ▼山田隆之 (塩沢小)
- ▼笠井優子 (四郎丸小)
- ▼小林久則 (栃尾南小)
- ▼主任 岡替新吾 (越路中)
- ◎三島中学校
  - ▼教諭 水内隆夫 (柏崎三中)
  - ▼島津秀人 (中条中)
  - ▼主任 原紀子 (四郎丸小)

## 役場人事

4月1日付けで次のとおり役場職員の異動がありました。( ) 内は前所属・職名

- ◎異動
  - ▼総務課長 北原功 (議事事務局)
  - ▼議事事務局長 齋藤直志 (産業課長)
  - ▼産業課長 小林義彦 (教育委員会事務局)
  - ▼教育委員会事務局 小茂 (教育委員会)
  - ▼保健福祉課長 野島健司 (保健福祉課)
  - ▼建設課長 小方克夫 (建設課)
  - ▼町民課長 佐兼資産税係長 山田秀矢 (町民課)

- 民課資産税係長) ▼総務課長 補佐 齋藤一繁 (総務課庶務係長)
- ▼総務課長補佐兼企画係長 河内和幸 (総務課企画係長)
- ▼保健福祉課兼南部保育所長 原富子 (保健福祉課児童保育係長・南部保育所)
- ▼保健福祉課兼北部保育所長 新保君子 (保健福祉課児童保育係長・南部保育所)
- ▼保健福祉課 塚田ひさ子 (保健福祉課保健指導係)
- ▼教育委員会 参事 金子久美子 (教育委員会庶務学校係)
- ▼保健福祉課児童保育係長・南部担当 田中正子 (保健福祉課)
- ▼保健福祉課児童保育係長・北部担当 佐藤恵子 (保健福祉課)
- ▼保健福祉課 稲川明美 (保健福祉課)
- ▼町民課 小川久子 (建設課)
- ▼保健福祉課 小川久子 (建設課)
- ▼保健福祉課 小林哲 (保健福祉課)
- ▼教育委員会社会教育係長 矢川睦 (総務課)
- ▼総務課 庶務係長 柘澤康彦 (保健福祉課)
- ▼町民課生活環境係長 名塚正和 (町民課)
- ▼建設課管理係長 廣川明則 (産業課)
- ▼南部保育所 小方みさ子 (北部保育所)
- ▼北部保育所 田中美和子 (南部保育所)
- ▼教育委員会 奥田潤 (保健福祉課)
- ▼保健福祉課

- ◎退職 (3月31日付)
  - ▼難波正 (総務課長)
  - ▼小椋 (保健福祉課長)
  - ▼榊澤マリ子 (町民課長補佐兼民税係長)
  - ▼佐藤千尋 (町民課兼生活環境係長)
  - ▼山田勝枝 (脇野町小学校調理員)
- ◎新採用 (4月1日付)
  - ▼町民課 平澤丈栄
  - ▼産業課 坂田晋
  - ▼渡邊壮登
  - ▼町民課 吉原裕之
  - ▼保健福祉課 遠藤誠也
  - ▼総務課 佐藤明子



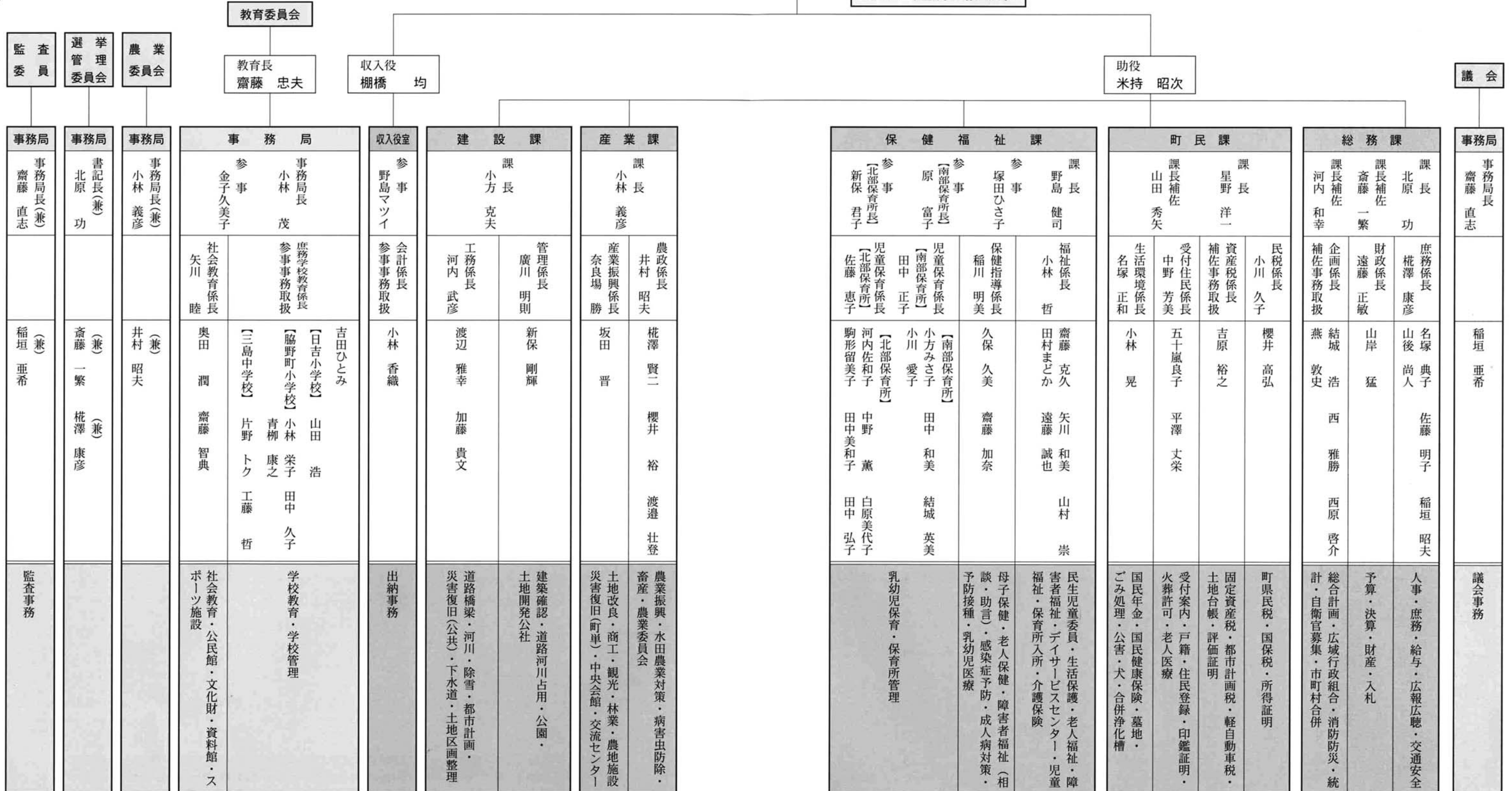
# 新たな気持ちで まちづくりに全力投球

4月1日付けで町職員の異動がありました。心新たにまちづくりがスタートしました。町民のみなさんのご協力をお願いします。

Mishima-machi



町長 遠藤鐵四郎







# 生涯学習サロン



いきいき県民カレッジで  
奨励賞を受賞した皆さん  
(敬称略)

- 《朱鷺賞》… 200単位  
中川 アイ・若月 キミ
- 《雪椿賞》… 100単位  
片桐美智子・中野カツ子  
西 恭子・原 シズ子  
古見 ヨシ・丸山 ムツ  
山田 孝平
- 《チューリップ賞》… 50単位  
中野カツ子・西 恭子  
原 シズ子・古見 ヨシ  
丸山 ムツ



## 講演会と閉講式で14年度の活動を終える

3月17日(土)、ふるさと講座、女性セミナー、和紙の会の閉講式が行われました。前半は、大原八重子さんを講師として「楽しく分かったよ」と題した講演がありました。ご自身の体験を基に「や病気を克服し、プラス思考で生きることの大切さ」を話されました。

後半の閉講式では、今年度中に「いきいき県民カレッジ」で奨励賞を受賞した9名の皆さんに山岸公民館長より賞状が渡されました。最後の締めくくりにあわせて、有意義なひとときとなりました。



## みしまウィークエンド夢事業

学校週5日制対応事業

3月8日(土)、14年度最後のみしまウィークエンド夢事業「粘土で作ろう」が行われました。

1人1kgの粘土を使って、土器、植木鉢、勾玉、人面の飾りなどを自由に作りました。

子どもたちにとって粘土は小さい頃から慣れ親しんでいる素材なので、時間の経つのも忘れ、作品づくりに熱中。

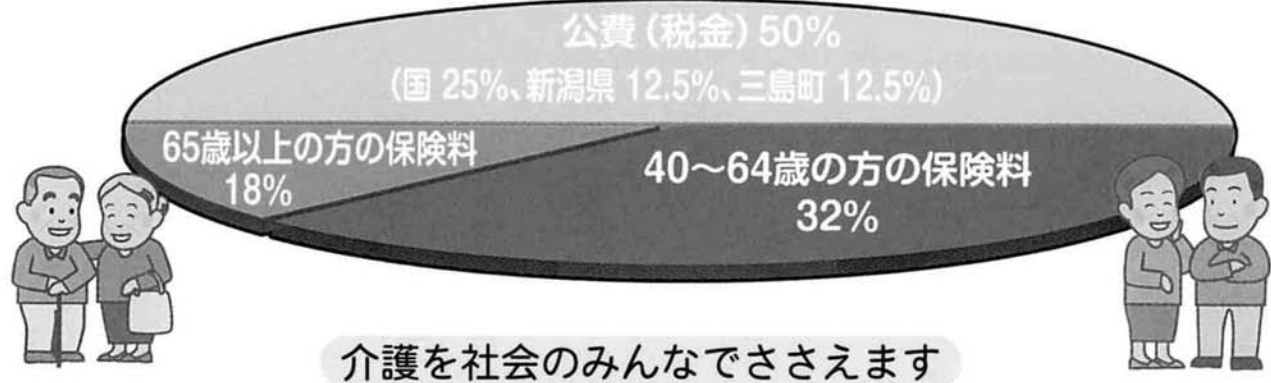
講師をお願いした長岡土器づくり同好会の神林昭一さんと戸田栄一さんは、2時間足らずで立派な作品ができたことに感心しておられました。

## 65歳以上の方(第1号被保険者)の介護保険料

# 平成15年度から3年間の介護保険料が決まりました。

介護保険事業計画の見直しにより、三島町の65歳以上の方の介護保険料「基準額(年額)」が次のように変わりました。

所得段階	対象になる方	所得段階別の保険料(年額)
第1段階	生活保護受給者および老齢福祉年金受給者で、世帯全員が市町村民税非課税の方	20,200円
第2段階	世帯全員が市町村民税非課税の方	30,300円
第3段階	世帯の誰かに市町村民税が課税されているが、本人は市町村民税非課税の方	40,400円
第4段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が200万円未満の方	50,500円
第5段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が200万円以上の方	60,600円



- ① 保険料の納め方には2通りあります
  - ・特別徴収(年金から差し引かれる方法)…年金が年額18万円以上の方
  - ・普通徴収(納付書で個別で納める、または口座振替)…年金が18万円未満の方
- ② 65歳以上の方の保険料は…
 

65歳以上の方の保険料は、三島町で必要な介護サービス費用がまかなえるように算出されます。それぞれの市町村で必要な介護サービスの総費用に応じて3年ごとに見直されます。

お問い合わせ先 三島町役場 保健福祉課 福祉係 ☎42-2221(内線238)

# 強化!!不正改造者・車を撲滅!!

平成15年4月1日から、道路運送車両法に規定されている「整備管理者制度」が一部改正されました。たとえばマフラーを切断したり、運転者席の窓ガラスに着色フィルムを貼り付けた自動車。たとえば過積載を目的にさし枠を取り付けた土砂ダンプカー…。人に危険を及ぼし環境に悪影響を与える、不正改造車を撲滅するために、不正改造の行為そのものを禁止する規定を新しく設け、さらにそのユーザーに対する整備命令制度を強化しました。

## 1 不正改造の行為そのものを禁止(改造したらダメ!)



- 運転視野を妨げる濃い着色フィルムの貼付け
- 消音器(マフラー)の切断・取り外し
- 土砂ダンプカーの過積載を目的とした荷台へのさし枠取り付け
- 車体からはみ出た幅広タイヤの装着

違反

懲役(6ヶ月以下) or 罰金(30万円以下)

## 2 不正改造車走行の禁止!(走ったらダメ!)



- 不正改造ステッカーを貼付け、整備命令を発令!!
- 15日以内にキッチリ整備し、運輸支局に提示!!

さらに違反

使用停止(車検証・ナンバープレートを没収!)



## 3 整備管理者の選任要件を緩和

自動車製造技術の進歩、使用実態の変化に対応し、整備管理者を選任すべき範囲を、点検・整備に専門知識を要する大型トラック・バス等に限定します。

### ■選任要件の緩和

車種	整備管理者の選任・資格要件	
	改正前	改正後
●自家用マイクロバス ★乗車定員29名以下	1台から選任要	1台は選任不要
●自家用乗用車 ●自家用トラック ★車両総重量8t未満	10台以上選任要	何台使用しても選任不要

※事業用自動車・レンタカーは現行どおり選任を義務付け

# 県知事が脇野町小学校にやってくる!!

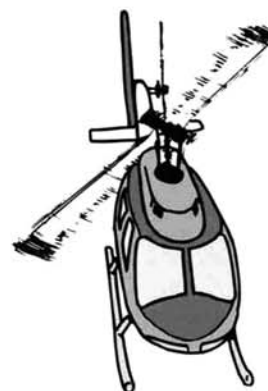
みんなで  
見に来てね!

5月13日(火)午前11時~午後0時10分

新潟県知事、新潟県警本部長、新潟県教育長の三氏が春の全国交通安全運動の実施に合わせ、子どもたちの交通安全を願い、5月13日(火)に脇野町小学校をヘリコプターで訪問します。この機会にぜひ見学においでください。

### 日程

- 午前11時 県知事一行、脇野町小学校に着陸
- 午前11時15分 式典(脇野町小学校)
- 開会
- 校長あいさつ
- 花束贈呈
- 歓迎のことば(三島町長より)
- プレゼント贈呈(知事から児童へ)
- 交通安全講話(知事、県警本部長、県教育長)
- 交通安全誓いのことば(児童)
- 校歌合唱
- 閉会
- 午後0時10分 県知事一行、脇野町小学校離陸



ヘリコプターの発着時、脇野町小学校グラウンドの周辺は風および爆音でご迷惑をお掛けいたしますが、ご協力をお願いいたします。

5月13日(火)当日はヘリコプター発着のため、グラウンド内は立入禁止となります。

荒天のため、ヘリコプターの飛行が不可能な場合、県関係者は車での来校となります。その場合、日程が30分繰り上がります。県知事も代理となります。

### 4月俳句(紅葉吟社)

◎春曉の田面にひとり土を引く  
結城老松

仏前に野遊びの花供へけり  
稲垣和江

日本海見下ろす峠の雪割草  
中村遊雲

ていねいに部屋片付けて暖かき  
丸山むつ

もの、芽の光り合ひたる春の雨  
棚橋比呂志

春曉の門を出でゆく音のあり  
原遊子

春曉の厨のあたりはとどろく  
安達南風

御馳走は砂の団子や春遊び  
桜井草子

泥の手を洗い小川の水温む  
難波千代女

まんさくの花のほのかに山笑う  
木戸恵津

縄とびの子等路地ふさぎ暖かし  
小林終子

暖かく散歩する人増えにけり  
遠藤カズ

麗らかや居酒屋の椅子乾かされ  
大滝菁風



# CALENDER

4月 APRIL

19 土	ケーブルテレビ施設整備説明会(吉崎地区) 19:30 中央会館
20 日	
21 月	上条つくし会 9:00 上条公民館 ぬくみ会総会 10:30 和島村 女性セミナーふるさと講座開講式 13:30 みしま交流センター ケーブルテレビ施設整備説明会(中条地区) 19:30 中条親林館
22 火	心配ごと相談 13:30~15:30 中央会館 いきいき広場 9:00 デイサービスセンター2階 ケーブルテレビ施設整備説明会(大野地区) 19:30 大野寿荘
23 水	下河根川さつき会 9:00 下河根川センター お気軽でもパソコン相談室 9:00 みしま交流センター ツベルクリン反応(H14.7~H14.12出生児) 13:45~14:30 受付 ケーブルテレビ施設整備説明会(新保地区) 19:30 新保集落開発センター
24 木	にこにこクラブ 9:30 中央会館 ケーブルテレビ施設整備説明会(下河根川地区) 19:30 下河根川転作研修センター
25 金	上岩井ふれあい会 9:00 上岩井ふれあいセンター ツベルクリン判定・BCG (H14.7~H14.12出生児) 13:45~14:30 受付 ケーブルテレビ施設整備説明会(瓜生地区) 19:30 瓜生集落開発センター お気軽でもパソコン相談室 9:00 みしま交流センター
26 土	ウィークエンド夢事業 「三島の自然観察」(9:00 大杉公園)
27 日	
28 月	
29 火	みどりの日

5月 MAY

30 水	国民健康保険税 } 口座振替日 下水道使用料 }
1 木	
2 金	
3 土	憲法記念日
4 日	
5 月	こどもの日
6 火	心配ごと相談 13:30~15:30 中央会館 いきいき広場 9:00 デイサービスセンター2階
7 水	お気軽でもパソコン相談室 9:00 みしま交流センター
8 木	すくすく広場 9:30 保健センター
9 金	七日市つるかめ会 9:00 七日市公民館 お気軽でもパソコン相談室 9:00 みしま交流センター
10 土	
11 日	
12 月	
13 火	県交通安全ヘリコプター小学校訪問 脇野町小学校 いきいき広場 9:00 デイサービスセンター2階 鳥越いきいき教室 9:00 鳥越南集会所 心配ごと相談 13:30~15:30 中央会館
14 水	蓮花寺ひまわり会 9:00 蓮花寺集落センター 気比宮あすなろ会 9:00 気比宮センター お気軽でもパソコン相談室 9:00 みしま交流センター
15 木	藤宮会 9:00 藤宮集落センター
16 金	下河根川さつき会 9:00 下河根川センター 瓜生くつろぎ会 9:00 瓜生集落センター お気軽でもパソコン相談室 9:00 みしま交流センター

☺は乳幼児保健行事です。会場はいずれも保健センターです。  
乳児相談の時、乳児健診無料券、神経芽細胞腫検査セットをお渡ししますので、必ずおいでください。

4月1日現在  
( )内は前月比

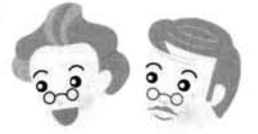
人口	男	女	世帯
7,467人(-29)	3,585人(-3)	3,882人(-26)	2,093世帯(+8)

平成15年4月1日現在  
ゼロ  
交通死亡事故 **0** は  
連続576日です。

暮らしの

PUBLIC INFORMATION 情報

## 平成15年4月から 恩給受給調査申立書に 三島町長の証明は 不要になりました



平成15年4月から、総務省人事・恩給局において、住民基本台帳ネットワークシステムを利用することにより、恩給受給者の本人確認ができるようになりました。

このため、恩給受給者の方は、引き続き恩給を受ける権利があるかどうかを確認するために提出していただいていた恩給受給権調査申立書に、役場町民課の窓口での三島町長の証明を受ける必要がなくなりました。

問合せ先 三島町役場 町民課 電話 42-2221  
内線 246

## まちのNEWS



### 転ばぬ先の杖 転倒予防教室を実施

転倒が原因で寝たきりになる高齢者を減らそうと、蓮花寺集落センターにおいて「転倒予防教室」が行われました。3日間の日程で行われた教室には、蓮花寺・中永地区からおおよそ50人が参加。「骨粗しょう症とはどんな病気?」「骨折しない生活とは?」などの話を聞いたり、足腰を強くする健脚体操について実技指導を受けました。

参加した方からは「体調がよくなくなった」「疲れにくくなった」などの声が多く聞かれ、町では、今後も町内各地区で教室を開催し、転倒予防の普及啓発を図っていくということです。

### へんしゅうのまど

日吉小学校の新1年生、今年はずいぶん10人です。自分の小学校時代(30年以上も昔)を思い出すと、たしか男女合わせて23人。その半分にも満たないということです。いかに少子化が進んでいるかがわかります。また、少子化とともに進んでいるのが高齢化。20年後、日本では4人に1人が65歳以上の高齢者になるといいます。超高齢社会の到来です。蓮花寺地区で行われた転倒予防教室は、普段運動をほとんどしない人にとっては他人ごとではありません。運動しない生活を続けていると、20歳代の人には30歳代に、30歳代の人には40歳代に、40歳代の人には50歳代に、それぞれ自分の身体に何らかの影響が出てくるといいます。超高齢社会に備え、普段から運動する習慣を身につけるようにしたいものです。▼4月1日付けで前「広報担当」は「社会教育」を担当することになりました。町の生涯学習推進のため心機一転がんばりたいと思います。(矢川)